

この子どもたちを絶体に交通事故から守らなければならぬ

さあ!!新学期です



# 交通事故をななくしたい

「横断中の子どもに  
気付いたときは間に合わなかつ  
た」が大部分になつてゐます。  
このような事故の例を考えてみ  
ると、道路を横断する場合に左右  
の安全を確認するという交通ルー  
ルの基本を守つていて貰えられ  
ば、先生がいつもいうように交通  
量の多い道路での自転車に乗るこ  
とがった」



# スクール・ゾーン

学童事故防止重点地域

田原市  
田原警察署  
奈川県

十九  
出し 最近スクール・ゾーンという言  
自転 葉をよく耳にし、またこの看板を「線」の改善が行なわれてきまし  
操作 た。  
会つ 目にしたかたが多いと思います。  
スケール・ゾーンとは簡単にい  
えば「学童事故防止重点地域」の  
ことです。  
的に そして、こんどのスクール・ゾ  
れとは、小学校、幼稚園、保育  
所などを中心に一定の範囲で事故  
的につなぎ、行政機関と市民が一体と  
して、この問題を取り組む姿勢が  
てき 今まで、通学する子どもの交  
通安全対策としては、まず交差点  
因と が一体となつて必要な交通規制  
などの「点」の整備が進められ、(駐車禁止、一方通行、速度制限  
していく必要です。  
そしてこのスクール・ゾーンを  
年々ふやし、将来は全市すべての  
交通安全の態勢にまで盛り上げて  
いかなければなりませんが、それ  
には悲惨な交通事故多発の現状を  
直視し、行政機関と市民が一体と  
して、この問題を取り組む姿勢が  
大切だといえます。

# 点から線

そして面の対策

学校は、スクール・ゾーン対策の推進体制をつくり、児童に対する交通安全教育の徹底と家庭への周知をはかり、自治会は「道路を広く正しく使う」ことを呼びかけるなど各地区の状況に応じた交通安全活動を進め、商店街では荷物の積み下ろしの敏速化や路上放置の品物を片付けることで協力し、PTA、子ども会、婦人会、老人クラブなどの団体は、集会などの機会をとらえて協力態勢をはかっていこうことが必要です。

ため、楽しい夕食のあととなり、家族全員が集まつたときに、身近な交通問題について、たとえば、新聞やテレビで報道された交通事故の模様や、学校で教えてくれた交通ルールなどから、危険をなくしていくべきことなどがわかった。また、本年度では町田・桜井、芦子・矢作の各小学校が対象予定の「不注意」が交通事故に結び付く場合が多いのです。

すが、そのほかにも寝不足で、かねてから、第三、城山、本町、富水の各小学校に範囲約  
れていたり、熱があつたりして、五百人のスクール・ゾーンが設け  
うつかり重に気付かなかつたとい  
られています。

この子どもたちが、元気に通学し、多くの友だちを得て楽しい学校生活をおくることは、だれしも望むことです。現在の交通事情を考えると、子どもが成長した大きな喜びとは裏腹に、もし交通事故に会つたらという不安も当然あると思います。

このため、子どもたちの交通安全については、おとなたち全部で考える必要があり、特に子どもを持つ家庭では日ごろからおとなが手本を示すことはもとよりですが、機会あるごとに、交通安全の家族会議を開き、十分な話し合いをすることが大切です。

そして、ことしこそは悲惨な交通事故から子どもを守つてやってください。

に帰つてから起つていますので、なごみや交通安全施設の整理を行なうとともに、その地域の人々の参加によって総合的に交通事故を防止しようとする「面」の対策であります。



充実を図りたいと存じます。また、最近アジア諸国をはじめ諸外國との国交回復が相つき、外国人に対する人道的な扱いが社会問題となっています。本市においても一市民として平等の恩恵に浴する事が妥当であると考えますので、対象者の加入を積極的に進め、医療行政の質的改善を図ります。

市立病院につきましては、利用者の便宜を図るため、昨年度付薬局等の改良工事を行ない、ホールを一部拡充いたしましたが、病院運営の面において、看護婦は全般的にその数が不足しておりますので極力看護婦の充足を図りながら、機能の増進に意を注ぎたいと考えております。また、充実した体制を整えるため既存施設、医師看護婦宿舎等の整備をあわせて実施いたしたいと存じます。

院運営の面において、看護婦は全般的にその数が不足しておりますので極力看護婦の充足を図りながら、機能の増進に意を注ぎたいと考えております。また、充実した

## 義務教育

## 校舎の鉄筋化を促進 〔教育文化の高揚〕

## 幼児教育

## 社会教育

## 文化財

## 社会体育

教育諸条件の整備につきましては、重点施策でありますので、長期的な展望に立って逐年設備等に意を注いでまいりましたが、特に規模の適正化と均衡のとれた環境のよい教育の場をつくるため、小中学校の残存木造校舎の鉄筋化に鋭意努力をいたす所存であります。

府津小学校ほか五校の改築をいたし、東富水小学校ほか一校にブーム、酒匂、東富水幼稚園の増改築を新設したいと存じます。中学校につきましては、本年度は、白鷗中学の向ふを図るための諸施策について、小中学校の改築を進め、泉中学校にブームを新設いたしたいと存じます。

小学校につきましては、本年度は、重点施策でありますので、長期

の向ふを図るための諸施策につい

ては、校舎の鉄筋化を推進する

ため、新たに五年計画を立て、

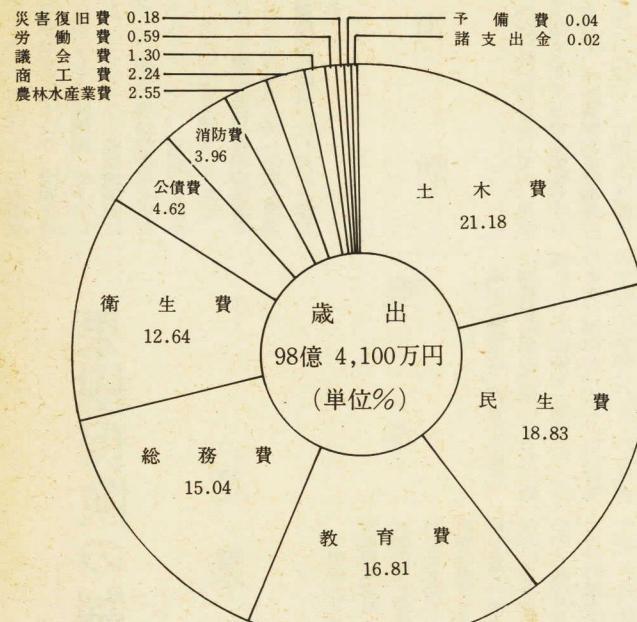
増加する児童生徒の動向と合わせて増改築を図りたいと存じます。

また、幼稚園につきましては、

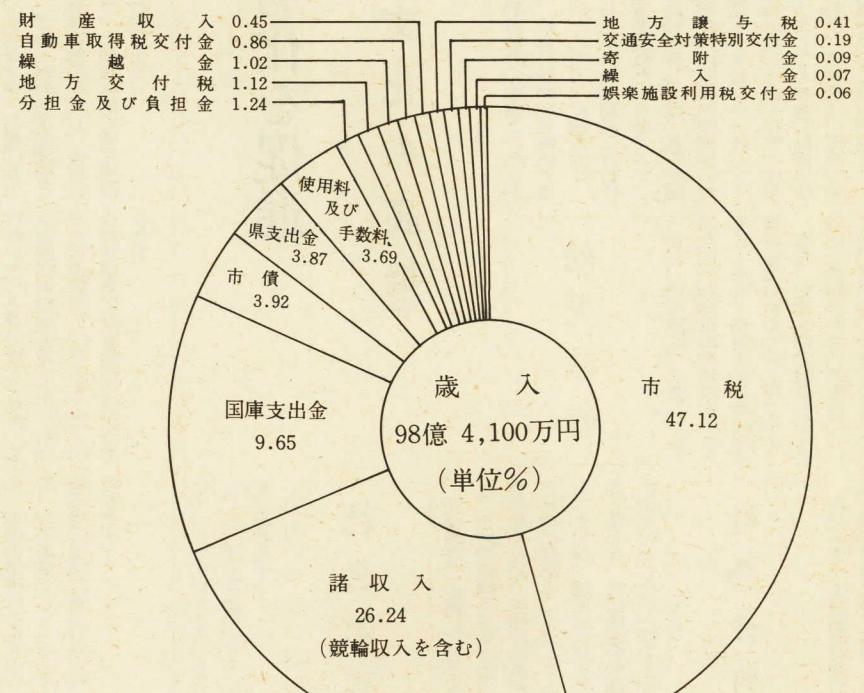
新たに矢作幼稚園を新設すると

しては、校舎の鉄筋化を推進する

# 昭和48年度予算のすがた



「緑と水の豊かな住みよい都市づくり」を基調に編成された総額 281億 3,565万 5千円の昭和48年度小田原市予算の内訳は、一般会計98億 4,100万円、特別会計 156億 6,651万 5千円、企業会計26億 2,814万円となっています。



会計名	予算額
競輪事業特別会計	129億 5,450万円
天守閣事業特別会計	3,920万円
下水道事業特別会計	9億 6,450万円
国民健康保険事業特別会計	13億 7,400万円
国民健康保険診療施設事業特別会計	1,720万円
農業共済事業特別会計	3,671万 5千円
土地区画整理事業特別会計	2億 5,500万円
交通災害共済事業特別会計	2,540万円
合計	156億 6,651万 5千円

会計名	予算額
水道事業会計	15億 1,564万円
病院事業会計	11億 1,250万円
合計	26億 2,814万円

## 民生費 18億 (児童・老人福祉、心身障害者対策、生活保護事業)

児童福祉▶民間保育所特別加給措置費の増額、青少年健全育成事業、児童手当、児童福祉手当の継続実施  
老人福祉▶老人家庭奉仕員の常勤化、高齢者医療助成制度、高齢者湯治旅行の助成の継続実施  
心身障害者対策▶重度心身障害者医療助成制度の実施  
総合的な福祉行政の促進▶社会福祉センター建設（継続事業）

## 教育費 16億 (校舎の鉄筋化、幼稚園整備、社会教育、体育施設の充実)

校舎鉄筋化▶矢作小学校(2期)、国府津小学校(5期)、足柄小学校(2期)、酒匂小学校(2期)、桜井小学校(1期)、久野小学校(1期)、白鷗中学校(2期)  
ブール▶東富水小学校、町田小学校、泉中学校  
幼稚園▶矢作新設幼稚園建設、東富水幼稚園増築、私立幼稚園就園奨励助成制度の実施  
社会教育▶文化財・史跡の保護、図書館の整備  
保健体育▶スポーツ実技指導によるスポーツ振興

## 消防費 3億 (消防職員の給料、消防団・防火・防災・救急業務)

防火水槽▶防火水槽新設（5基）・修繕工事  
消防施設整備▶消防ポンプ自動車（2台）購入、消火栓整備

## 商工費 2億 (労働団体、商工業振興、観光振興、観光施設の管理)

労働団体▶労働者金融対策資金の貸付  
商工業振興▶商業診断の実施、単位商店会活動の推進、中小企業小口資金融資額の増額、中小企業雇用対策事業を助成  
観光振興▶お城まつり等の観光行事を実施  
観光施設▶城址公園等の整備、遊器具購入

## その他 4億 (公債費、諸支出金、予備費)

## 昭和四十八年度に行なわれる一般会計のおもな事業

### 土木費 20億 (道路、橋りょう、河川、街路、公園、霊園、住宅)

道路▶市道14号線をはじめとする57線の改良・舗装、中宿踏切除却工道橋新設工事負担金  
橋りょう▶竹橋、下仙了橋、洞橋架替工事  
街路▶酒匂曾我線の継続築造、栄町小八幡線の用地買収費  
公園▶奥山根公園等の整備、環境緑化事業  
畠▶4 m<sup>2</sup>~200区画、6 m<sup>2</sup>~100区画造成  
住宅▶第1種70戸・第2種30戸の賃田住宅建設

### 総務費 14億 (総括的行政管理事務、広報活動、交通安全対策、市民会館、徴税事務)

新庁舎▶用地等買収費（債務負担行為）、設計費  
交通安全対策▶警戒標識、照明灯、カーブミラー、防護柵設置、歩道橋取付（大窪橋）  
事務改善▶電子計算機の増設  
その他▶緊急処置制度（すぐやる予算）の実施、防災・地震対策事業

### 衛生費 12億 (母子保健衛生、環境衛生、公害対策、ごみ・し尿処理)

環境衛生▶温泉掘さく、斎場整備  
公害対策▶悪臭測定用備品購入、河川美化啓蒙  
ごみ・し尿処理▶不燃物埋立地（債務負担行為）購入と整備、ごみ運搬車と特殊自動車購入（7台）、ごみ・し尿処理施設整備

### 農林水産業費 2億 (農場・青果市場・水産市場の管理、農業・林業・漁業の振興)

青果市場▶用地購入費（債務負担行為）  
農業▶みかん選果施設整備費補助金、茶葉振興対策事業費補助金、農業用施設防災対策事業負担金、江之浦農地保全・農道及び用排水路改良事業の助成、県加工原料用果実価格安定基金協会出資金  
漁業▶江之浦漁港改良工事、水産業振興資金の貸付

### 議会費 1億 (議員報酬、議会事務局職員給料、議会運営費)

### 労働費 0.5億 (失業対策事業)

### 災害復旧費 0.1億 (農林道、用水路及び漁港施設災害復旧事業)

一般会計 98億 4,100万円 (ただし、上記金額は億円未満切捨てのため歳出合計とは一致)







